

東広島市 秋満載情報



吉富蔵ART展

イベント(9月～11月)

時期	名称	問合せ先	連絡先
9月7日(月)～9月18日(金)	第2回 吉富蔵ART展	吉富蔵展実行委員会(大成)	090-2860-7216
9月12日(土)～9月27日(日)	志和堀DNA 東広島現代美術プログラム2009	東広島市教育委員会	082-420-0977
10月3日(土)、4(日)	アクアフェスタin福富	アクアフェスタ実行委員会	082-435-2051
10月5日～10日の間	さつまいもの収穫	福富物産しゃくなげ館	082-435-3533
10月10日(土)、11日(日)	2009酒まつり	酒まつり実行委員会	082-420-0330
10月24日(土)	30周年記念コンサート ひがしひろしま次郎丸太鼓	次郎丸太鼓事務局	082-423-5532
10月31日(土)、11月1日(日)	生涯学習フェスティバル	教育委員会生涯学習課	082-420-0979
11月7日(土)、8日(日)	火とグルメの祭典 '09あきつフェスティバル	あきつフェスティバル 実行委員会 (安芸津支所産業課内)	0846-45-1623
11月中旬	エゴマ祭り	福富物産しゃくなげ館	082-435-3533
9月20日(日)	けんみん文化祭 2009東広島地区文化祭	東広島市文化連盟	082-424-1047
毎月第3日曜日	並滝こもればの会	東広島市観光協会	082-420-0310
毎月4日	四日市	まちづくりくらし織り人	082-422-4413
毎月10日	酒蔵の町 てくてくガイド	観光協会西条駅前案内所	082-421-2511
毎土日祝	穰華町西条		

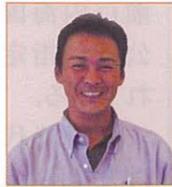
酒まつりは20回目を迎えました。 酒まつり実行委員会事務局 TEL:082-420-0330

2009酒まつり

今年の酒まつりは20回目の開催となり、人に喩えると成人となる節目の年を迎えます。それを記念して10月9日に前夜祭を行う予定です。

2009酒まつりでは「CHANGE」をテーマに掲げ、変革する時代の中でどの方向に進めて行くのかを定め、「東広島酒まつり」ではなく、日本で唯一の「酒まつり」として更に発展させて行くスタートの年にしたいと考えています。

酒まつりの精神である『おもてなしの心』を精一杯発信し、ご来場くださる世界全国各地の皆さまに『元気』を持ち帰っていただけるよう頑張りますので、10月10日(土)、11日(日)は是非、酒まつりへご来場ください。



2009酒まつり実行委員会
実行委員長
杉本 昇さん

イベント紹介

「第2回吉富蔵ART展」

2009年 9月7日(月)～
9月18日(金)
場所 賀茂鶴酒造株式会社
吉富蔵敷地内
会館時間 午前10:00～
午後16:00入場無料

「第2回吉富蔵ART展」

ご挨拶

賀茂鶴酒造株式会社吉富蔵は、酒都西条において酒造りの歴史を刻んできた蔵の一つです。しかし酒造法の機械化などや、酒類嗜好の多様化によってやむなく酒造りを休止した蔵でもあるのです。

ひと気のないこの蔵に一步足を踏み入ると、広い空間から押し寄せてくる眼に見えない波動に思わず歩みが止まってしまいます。高い天井からも降り注いでくる明かりの粒子。それは、時空を超えた彼方から聞こえてくる、かつてここで働いた蔵人や吉富蔵につながる人々の無音の声かもしれません。この吉富蔵に満ちる波動や粒子に、それぞれの作家は感応し、時代性という共通の新たな解釈をもって、各人各様の表現を試みました。この道はグローバルなアートの道に連なると信じて臨界表現にいどみます。どうぞゆっくりご覧くださいませよう、お願い申し上げます。

2009年9月7日 出品作家一同

東広島 観光 NEWS

東広島市観光協会会報

社団法人東広島市観光協会
〒739-0025 東広島市西条中央7-23-35
TEL(082)420-0310,FA(082)420-0329
URL <http://hh-kanko.ne.jp/>
E-mail office@hh-kanko.ne.jp

vol.17 2009 秋



鏡山公園 写真撮影:船越 雄治さん

トピックス

●第7代東広島アザレアフェアリィ決定

※アザレアというのは、東広島市の花“つつじ”、フェアリィというのは“妖精”という意です。

平成21年7月25日(土)、東広島アザレアフェアリィの選考会が行なわれ、18名の応募者の中から2名の方が選ばれました。10月の酒まつりで交代式が行われ、今後は、東広島市民を代表して、各地で行われるイベントやテレビ、ラジオなどで、東広島をPRする観光アシスタントを務められます。

新しくアザレアフェアリィに選ばれたお二人は、会社員の竹村寛子さん(24)と大学生の中川麻衣さん(20)です。竹村寛子さんは、書道に精通され、趣味はドライブ、買い物、料理と多彩で、いつも明るく元気をモットーに何事にも前向きに取り組んでいられる笑顔の素敵な方です。中川麻衣さんは、絵本を書いたり生け花や料理を趣味とされ、一見たおやかな雰囲気の方ですが、実はスポーツも大好きで特にバレーボールを特技とされる活動的な方です。

どうぞこれからよろしくお願ひいたします。



左 竹村寛子さん 右 中川麻衣さん

●東広島アザレアフェア「三原やっさ祭り」ミス交流の祭典へ参加

今年の三原「やっさ祭り」も第34回をむかえ、8月7日(金)、8日(土)、9日(日)の3日間盛大に行われました。8日(土)には、16時から「ミス交流の祭典」が催され、わが東広島アザレアフェアも他の地域の観光アシスタントと一緒に参加し、東広島市のPRを行い、花を添えました。



34回 三原やっさ祭り

●第3回東広島観光展開催 東広島の魅力PR 6月27日(土)～7月12日(日)

広島大学中央図書館地域・国際交流プラザにて「第3回東広島観光展」を開催しました。約2週間の間に1,600人の来場がありました。アンケート結果からは、「地域のことをもっと知りたい」「このような企画展をたびたび行って欲しい」など多くの方が、身近な地域の情報へ興味があることが伺えました。7月3日(金)限定で市の協力において大人気の東広島物産市の開催や、期間中には広島大学を案内するキャンパスガイドなどを実施しました。大学と地域の交流の場として企画内容を充実させていきたいと考えています。



歴史ロマンコーナー



第3回東広島観光展

●2009ひがしひろしま音楽祭 好評のうちに終了

6月13日(土)・14(日)の両日、東広島市中央公民館及び、中央公園野外ステージでひがしひろしま音楽祭が開催されました。市内の中学・高校・大学・社会人の団体を中心に45団体、総勢900余名が、吹奏楽を中心に合唱・太鼓・ダンス・マンドリンなどの演奏を披露しました。また、西条駅周辺では、西条ステキ委員会による、音楽祭応援ステキWeekが催され、酒蔵やカフェでのミニコンサート、お店の各種サービス等で会場は盛り上がりました。今年で3回目になりますが、子供から大人まで約4,000人の観客が生まれ、高い評価をいただきました。



ひがしひろしま音楽祭

●並滝寺湖畔 夏の野草観察と薬草茶づくり、試飲体験

8月16日(日)雨続きのお盆連休最終日、幸い好天に恵まれ、18名の方々が、お盆の忙しい合間を縫って、参加されました。参加者は西村清巳先生(七塚原自然体験活動研究センター理事長)の説明を聞きながら、並滝寺池の回り2.4kmを一周し、ふじ、ねむの木、鷹の爪など、薬草茶になる野草を10種類ほど集めました。それを、なみ滝藤原園の山荘にて、フライパンで炒り、お茶葉にし、試飲しました。

甘味、苦味など夫々に特徴がありますが、いずれも薬効があるので、今後薬草茶づくりに、チャレンジしてはどうかとの先生のお話がありました。



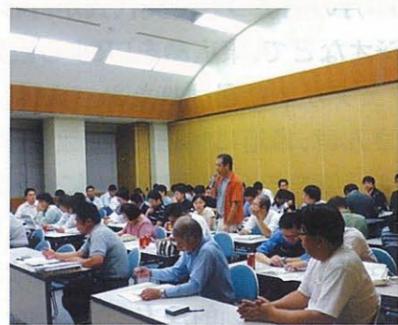
試飲風景

●市民講座「音楽のたのしみ」(お話と鑑賞)後編の第2回

7月25日(土)に「ロマン派の音楽」(第2回目)と題して、サンスクエア コラボスクエアで実施した。当日は31名の受講生が出席し、講師の原田浩司先生の話に熱心に聞いていた。今回の講座では、歌劇がとりあげられ、シューベルトの傑作、歌曲『魔王』の鑑賞時には、その悲しい内容と共に受講生の方も心を打たれたようだった。

●「2009酒まつり」今年は20回目

酒まつりは今年で20回目を迎える。20回を記念して、広島大学サタケメモリアルホールとその周辺も会場となり、前夜祭をはじめ多くの記念イベントが予定されている。回を重ね、来場者数も年々増え続け、今では延べ20万人を超える、大きな祭に育ってきた。なかでも全国の日本酒を、900銘柄以上も集めた「酒ひろば」は、根強い人気を誇っている。酒蔵見学あり、美酒鍋あり、演歌、お笑い、ダンスもあり、大人も子供も楽しんでいただけたと思う。今年



2009酒まつり実行委員会

は10月10日(土)、10月11日(日)に行われるので、是非ご来場願いたい。

安芸津七島

安芸津には三津湾内に6つ、湾外に1つ、計7つの島が散在している。

大きい順に大芝島・藍之島・竜王島・小芝島・唐船島・鼻線島・ほぼろ島となる。



大芝大橋

一番大きい大芝島は人が住んでおり明治時代から今日まで戦後の一時期を除いて150～200人で推移している。

平成9年に大芝大橋が開通してからは南側の眺望を求めて、観光客が多く来られるようになった。遠く四国山地の眺めもさることながら昭和29年建築の小学校校舎や



元 大芝小学校

土、日曜朝市などの魅力があって引き付けられるのであろう。その校舎も今秋には取り壊される運命にある。

一番小さいほぼろ島は満潮時に岩が頭を出す程度で岩礁というべきと思われるが「水で完全に囲まれた陸地の一つ(水路辞典)」の解釈からいえば島なのであろう。これら七島にはそれぞれ説明できる特徴があるが、特に小芝島は東広島市唯一の瀬戸内海国立公園に指定されている。

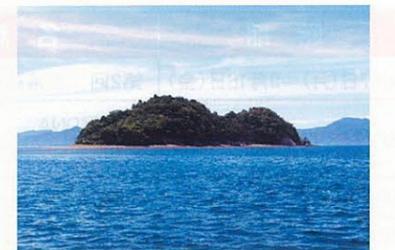


ほぼろ島

江戸時代には火建山(ほたてやま)で公儀の役人が通行



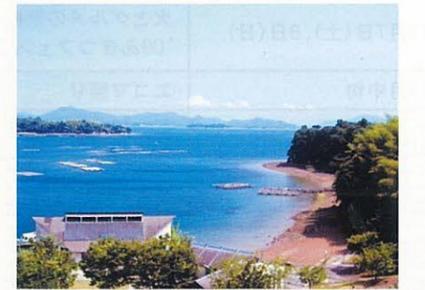
する際に火を焚いて次の島に合図をしたとある。このほか藍之島は人が住んでいた時代もあり、三津小学校の分教室もあった。



小芝島

龍王島は伝説の島であるとともに現在は市の「龍王島自然体験村」がある場所としても知られている。

これら7つの島は幕府の伊能忠敬ほか14名が文化3年(1806年)3月6日と7日に島周を測っている。



龍王島

実は、安芸津町商工会が国の補助金を受けて「全国展開プロジェクト」を実施したが観光開発も手掛けた。

目玉として安芸津七島が候補に挙がり、安芸津フェスティバルの期間中(平成20年11月8日、9日)40人乗りの海上タクシーを利用して「観光モニタリング安芸津七島巡り」を試行してみた。アンケートも実施した。これらの結果から数々の教訓を得たので、七島巡りだけでなく、安芸津町全体の観光も視野に入れて「安芸津町観光ボランティアガイドの養成」を検討しているところである。



安芸津町観光協会 会長 乃美 完次さん